

Ⅳ 2023年度事業計画

1. 事業実施の方針

モンゴル国において、人づくり(エコ教室開催など)、森づくり、苗畑づくり、緑あふれるまちづくり 農場づくりなどの事業を行い、また日本においては、NGO合同研究会を開催し、スタディーツアーを実施することにより、サステイナブルな地域づくり、国づくりを目指している。

2. 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施 予定 日時	実施 予定 場所	従事者の予 定人数	受益対象者 の範囲及び 予定人数	支出見込み 額 (円)
モンゴル 諸事業	①第16回エコ教室 ウランバートル市モンゴル 国立大学エコロジー教育 センター ②バヤンチャンドマン村 苗畑視察 ③セレンゲ県 植林地視察 第7幼稚園訪問 中央県 植林地視察 住民との意見交換 ④ウランバートル市内 新たな学校の視察検討 ※現地視察ツアーを一時 中止	9月	モンゴル	10人	150人	40,000
森林再生事 業	①植林実施 セレンゲ県 ・「GNC共存の森」 ・トライウォール「エコフィン 生命の森」(委託) ②各植林地交渉 調査実 施 ③企業・団体への植林実 施報告作成	4月 ～ 10月	モンゴル	5人	不特定多数	1,348,000
林野火災対 策モデル事 業	セレンゲ県林野火災によ る被害を最小限に抑える インフラ(防火帯造成)	4月 ～ 9月	モンゴル	5人	不特定多数	0
学校緑化 & 公園づくり事 業	①モンゴル国立大学エコ ロジー教育センター内植 物園施設の継続管理、体 験コーナー 原生植物な どの充実に協力 ②第42、第7幼稚園での 緑化・幼児環境教育への 協力	4月 ～ 9月	モンゴル	50人	不特定多数	0
バヤンチャ ンドマン苗畑 事業	①森林再生のためのアカ マツの苗栽培 ②その他需要のある苗木 を栽培し販売拡大して現 地での苗畑事業費の確保 を目指していく	年間	モンゴル	4名	不特定多数	300,000

事業名	事業内容	実施 予定 日時	実施 予定 場所	従事者の予 定人数	受益対象者 の範囲及び 予定人数	支出見込み 額 (円)
モデル農場 &トーラ村 緑化事業	農場維持費補助 (電気料金 土地借用 など)	4月 ～ 11月	モンゴル	-	不特定多数	0
GNC教育 センター事 業	センター長の体調回復を 待って一時休止					
研究事業	①第19回NGO合同研究会 6月に開催予定 ②テーマサロン随時開催 ③必要に応じ研修イベント に参加	通年	日本	5人	20人	20,000
イベント参加 事業	出展可能なイベントを模索	通年	日本	7名	不特定多数	0

3. 各部局活動計画案

事務局

- ①第28回GNC通常総会開催 2023年4月30日
- ②法人関連報告書提出 訂正書類提出
- ③引き続き ガイドラインに沿って寄付の拡大を目指す
- ④チラシ改訂版作成
- ⑤ホームページ改良、メンテナンス
 - ・企業からの要望による2014年のモンゴル国大統領令第100号ナイルムダル(友好)勲章を叙勲をアピール
 - ・今までのCO2吸収量を公開して、カーボン・オフセットに興味のある企業寄付を募る
 - ・消費者からの小口寄付を募るための新たなホームページをソイズデザインと検討し、作成する
 - ・トップページを大幅に改良する、寄付に直結できるよう、分かりやすく
 - 代表メッセージ(短いが良い) CO2吸収量、勲章、SDGsへの貢献(項目番号、どれに貢献しているか)
- ⑥情報発信の強化
 - ・スタッフブログの充実 facebook、Twitter活用(ホームページの活性)
 - ・GNC Mongolia モンゴルからのホットニュースの充実

イベント部

- ①イベント用販売グッズとして
 - ・シングルマザーの会へのオリジナルフェルト製品制作を依頼していく
- ②GOOD THING projectの広報をより充実させ、GNCへの寄付をさらに増やしていく